

これまでは、公私間の授業料の格差から、公立志望者が多くなる状況があった。が、近年は、大阪のような私立無償化が現実となり公私を含めた2極化が始まった。私立無償化は全国に広がるのか？いずれにせよ、今後は『生徒を伸ばす教員(学校)』がますます注目される時代になるであろう。

私学(あるいは私学教員)は、 『授業力のランクアップ』で生き残る

本セミナーの後半でご紹介いたします

- 授業力診断チェックシート(教員個人用)**
- 授業力診断チェックシート(学校全体用)** を用いて、各自(校)診断が可能です。

大阪などに代表されるように都道府県によりましては、私学に入学する生徒についても、一定の条件を満たせば、家庭が負担する授業料が無償になるような(公立学校と費用負担が同じになるような)取り組みがなされています。その結果として、公私を問わず入学したい学校には生徒が集まり、そうでない学校には生徒が集まらないという現象がおきています。集まらない公立学校は苦しい状況が続けば募集停止や他校との吸収合併が将来的に余儀なくされるというわけです。

主催:株式会社ヒューマンリンク
電話 075-212-7015
FAX075-212-7016
京都市中京区泉正寺 328
「プログヒューマンリンク」
「ヒューマンリンクHP」
更新中。

一方、生徒をよく伸ばすような魅力的な学校は、生徒がこれまでよりも集まりやすくなり、存在価値が一層高まるのです。すなわち、学校として、あるいは、教員個人として求められる学校(教員)像に向けて努力をする学校(教員)はこれまでとは比較できないほど重宝される時代がやってきたといえるでしょう。教員に求められる力量はこの現代において多岐にわたります。生徒指導や教科指導に代表されるような教師としての力量はもちろんのこと、生徒をモチベートするスキル・保護者とのコミュニケーション力・教員間の連携・組織マネジメント力・生徒募集の知識(スキル)など、キリがないくらいです。今回のセミナーでは、これら数多くのスキルの中から「**授業力**」を取り上げたいと思います。 **私学教員に求められる授業力**・**わかる授業と伸ばす授業の違い**・**教科指導力向上のアイデア**・**教科会の機能**・**教科主任の役割**・**研究授業**・**模試分析と授業改善**・**定期テストの精度**・**小テスト**・**ノート指導**・**リメディアル教育**・**自主学習時間**・**授業アンケート** などについて、言及を進めたいと思います。

	京都	東京	福岡	広島
日程	平成 24 年 2 月 27 日(月)	平成 24 年 2 月 24 日(金)	平成 24 年 3 月 15 日(木)	平成 24 年 3 月 16 日(金)
会場	ウイングス京都(烏丸駅徒歩)	アルカディア市ヶ谷	九州高校(香椎駅より直結)	RCC文化センター(広島駅徒歩)
時間	上記4会場ともに、13:30~16:00。			
費用	お一人様につき、9,000 円(税込)。セミナー当日にご持参下さい。			
申込	開催の2日前までに以下の「FAX 申込書」をご返信下さい。参加確認書を送付します。			

個別無料相談
(セミナー終了後)
ご希望がありましたら以下申込欄に○印願います。

【生徒を伸ばす授業力診断セミナー FAX申込書】

<参加される会場に必ず 印 をお付け下さい>

京都(2/27) 東京(2/24) 福岡(3/15) 広島(3/16)

本申込書は FAX にて

0120-075-347 までご送付下さい

学校名			
住所	(〒)		
電話		ファックス	
参加者1	役職;	参加者3	役職;
参加者2	役職;	参加者4	役職;
		無料相談	希望する 希望しない